



さくらづか

第17号

2021. 12. 24

発行



「じぶんがすき」「なかまとともに」「ゆめがいっぱい」

冬休み

充実した「冬休み」を過ごしてくださいね！

8月25日、2学期の始まりは新型コロナウイルス感染症が感染が拡大し、緊急事態宣言下でした。感染者数は増える一方で、始業式ができるかどうか心配でした。でも、皆さん一人ひとりが「手洗い、マスクの着用、人との距離」など新しい生活様式をしっかりと守り、実行してくれたおかげで、10月からは減少の一途をたどり、後半は安心して学校生活を送ることができました。保護者のみなさまにも、毎日の健康チェックやかぜ症状と思われた時には休ませてくださるなど、ご協力いただきましたこと感謝しております。ありがとうございました。



今日は、終業式です。2学期の締めくくりをする日です。「のびゆくこども」をみながら、おうちの人といろいろなお話をしてみましょう。その時には、毎日頑張った勉強したノートやプリント、まとめのテスト、一生懸命作った作品など一緒に見てみるといいですね。それから、行事もたくさんありました。頑張ったことが所見に書いてあります。きっと、8月の始業式よりずいぶん成長した姿が見えてくると思います。安心して学校生活がおくれるようにはなりましたが、まだまだ制約も多く、心や



体がしんどくなった時もあったことでしょう。それでも、毎日元気よく学校生活を送っていたみなさん、とてもよく頑張っていました。今日は、そんな頑張った姿をたくさん思い出しながら、自分でしっかり褒めて、そしておうちの人にもたくさんたくさん褒めてもらいましょうね！そして、3学期に備えてくださいね。

さて、明日から待ちに待った冬休みです。みなさんはどのように過ごすのでしょうか？もう計画をしっかり立てている人もいるかもしれませんね。夏休みに比べると短い休みにはなりますが、「クリスマス」や「お正月」などとても楽しみな行事が続きます。プレゼントやお年玉をもらう人もいるでしょう。家族や親せき、友達同士で楽しく遊んだり、どこかへお出かけしたり、おいしい料理をたくさん食べたりする人もいます。普段と少し違う生活になるとと思いますので、より気を付けてほしい

事がたくさんあります。学校から配付している「冬休みの暮らし」「ほけんだより」「学年だより」をしっかり読んで、くれぐれも自分の命を大事にする冬休みを送ってくださいね。夏休みに入る前にもお話をした、「5つの約束」をしっかり思い出してほしいと思います。

- ①「命（いのち）」…病気や事故から身を守ることができるのは自分自身です。自分の命を大切にしてください。常に、安全に気をつけ、体調も気かけながら過ごしてくださいね。
- ②「時間（じかん）」…時間は二度と戻ってきません。毎日を大切に過ごすためには計画を立てることが大切です。朝起きる時刻、夜寝る時刻、学習をする時間ぐらひは決めておいて実行できるといいですね。
- ③「家族（かぞく）」…学校では学校の一員として係活動や委員会活動など役割を決めて頑張っています。家庭でも、家族の一員としてしっかりと役割を果たしてほしいと思います。学年×5分ぐらいのことから始めてみましょう！毎日続けることが大切です。家族のために頑張っていることは自分の力になります。自分の身の回りも片付けましょうね。
- ④「学習（がくしゅう）」…学校から出る宿題は計画をして必ずやり遂げましょう。これは当たり前のことです。でも、机に向かっているだけが学習ではありません。いろんなことに挑戦して、自分をさらに伸ばしてほしいと思います。タブレットも持ち帰ります。有効に活用して、自分の知識を広げてほしいと思います。



- ⑤「新（あたらしい）生活（せいかつ）スタイル」
もうすっかり定着した「生活スタイル」ですね。①手洗いをこまめにしよう！②毎日、自分の健康状態をチェックしよう！③マスクをしましょう！但し、熱中症に気を付けてください。人との距離がある時、声を出さなくていい時はマスクを外してもいいです。④友達との間の距離を取りましょう。⑤免疫力（抵抗力）を高めましょう！の5つの生活習慣を忘れないようにしてくださいね。

ちょっと素敵なお話をプレゼント！

先日、学校にこんな電話がかかってきました。「私は車いすに乗っています。ちょっと、坂になった道を移動していたら、おそらく桜塚小学校の子どもだと思いますが、『大丈夫ですか』と心配して声をかけてくれたのです。とても嬉しかったです！大丈夫だと答えてありがとうございました。」と…。ランドセルにパンダがついていたと教えていただきましたので誰かがわかりました。声をかけてくれた子に聞くと、この間学校で車いす体験をした時に、ちょっとの坂道でも怖いのだとわかったので大丈夫かなと思って声をかけたと言っていました。ちょっと声をかけるってとても勇気のいることです。こんな素敵なお子さんがいるのだなあと思うととても嬉しくなりました。ありがとう！

しっかり1年を締めくくって、素敵な2022年をお迎えくださいね。